



討魔部隊
六花の戦闘記録

猛毒ノ蠍 3

〜集団凌辱と魔物出産〜

本編 64P

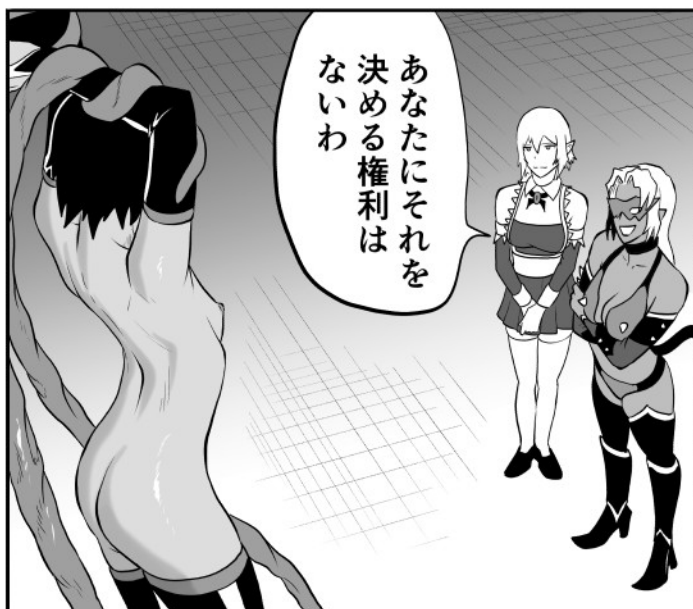


私のかわいい
六花ちゃん♡



これから
繁殖の準備を
するわよ

あなたには
たくさん役に
立ってもらわ



あなたにそれを
決める権利は
ないわ



誰が：魔物の
繁殖なんか
手伝うかッ





奥まで
入ってくるッ

お前

お前

シユル
シユル
シユル

元はといえば
お前たちが
汚したんだろッ

黙れッ

たくさん犯さ
れた分しつかり
洗わないとね



お前たちは許さなッ

カクカク!
カクカク!

カクカク!
カクカク!

上の方からも綺麗にしてあげないとね

ググググ

グググ

カクカク...

く...きこ...ッ





口だけは
立派ね



ただ体内を
洗ってるだけよ

別に騒ぐこと
じゃないわ

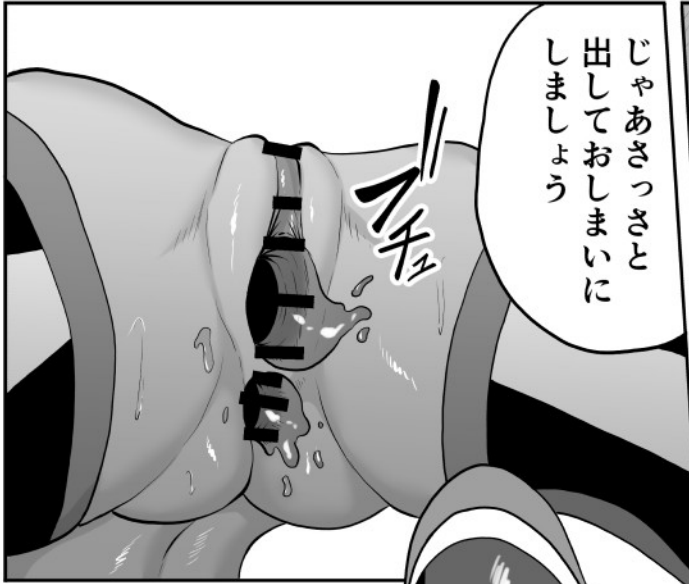


やめろお

お腹が
裂けるうッ

ウッ

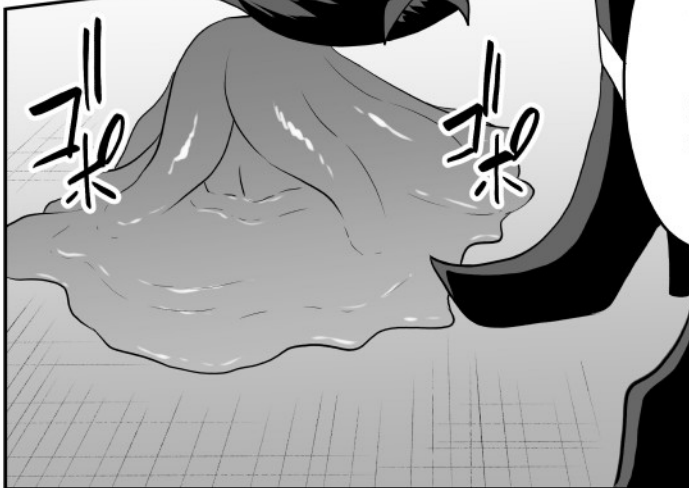
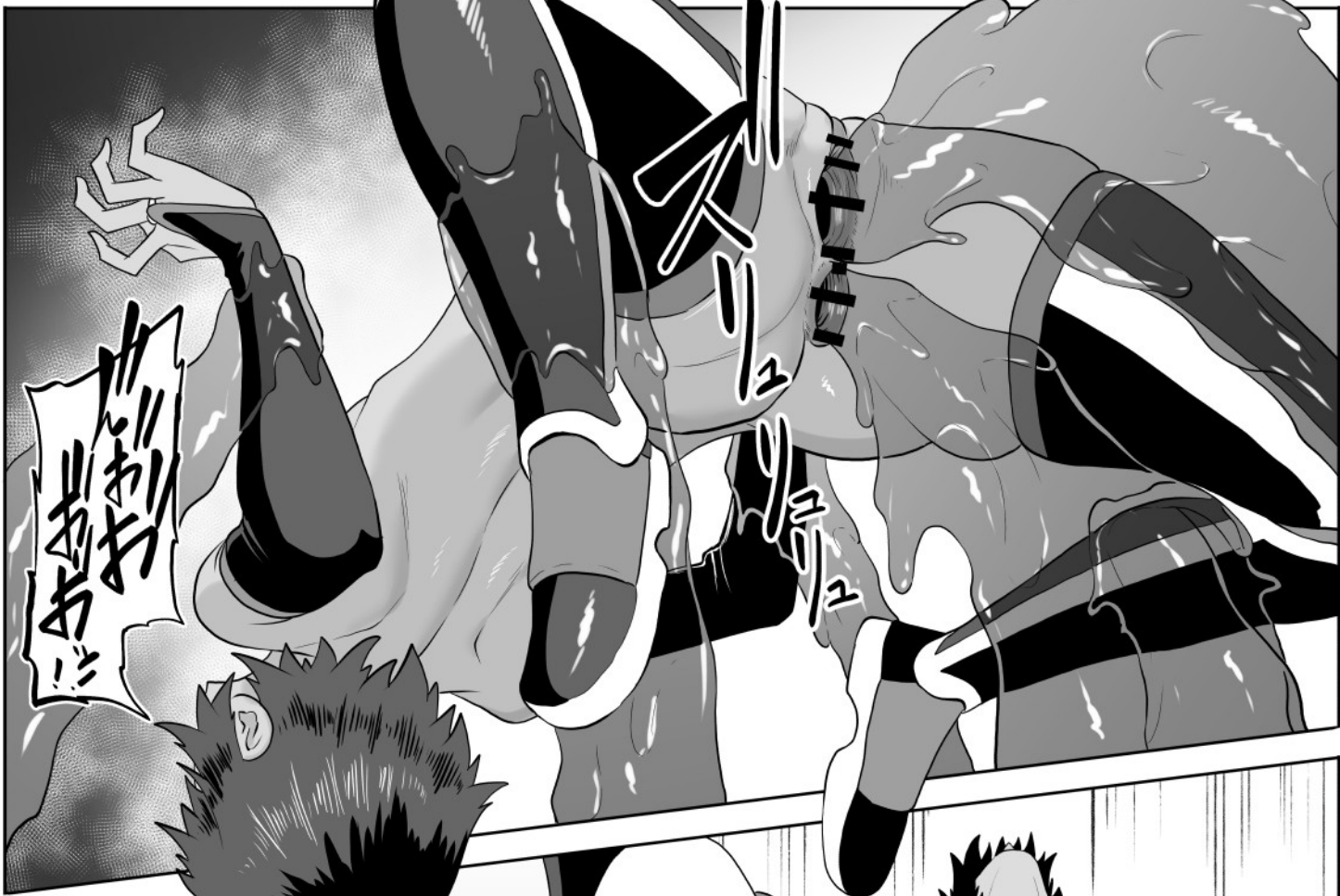
ウッ



じゃあさっさと
出しておしまい
しましょう

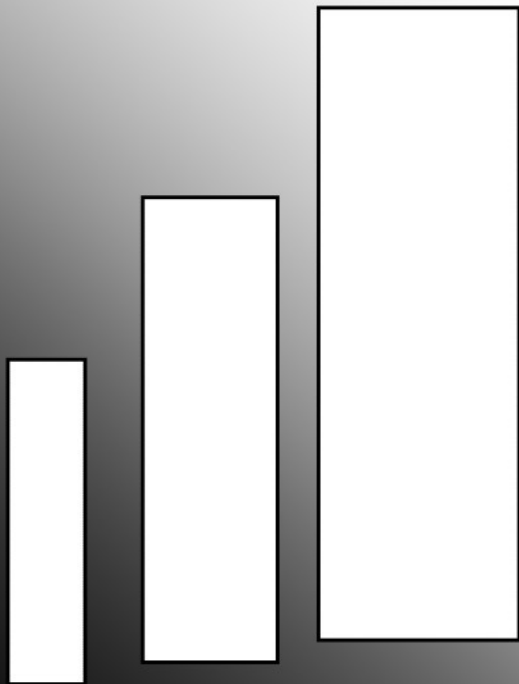


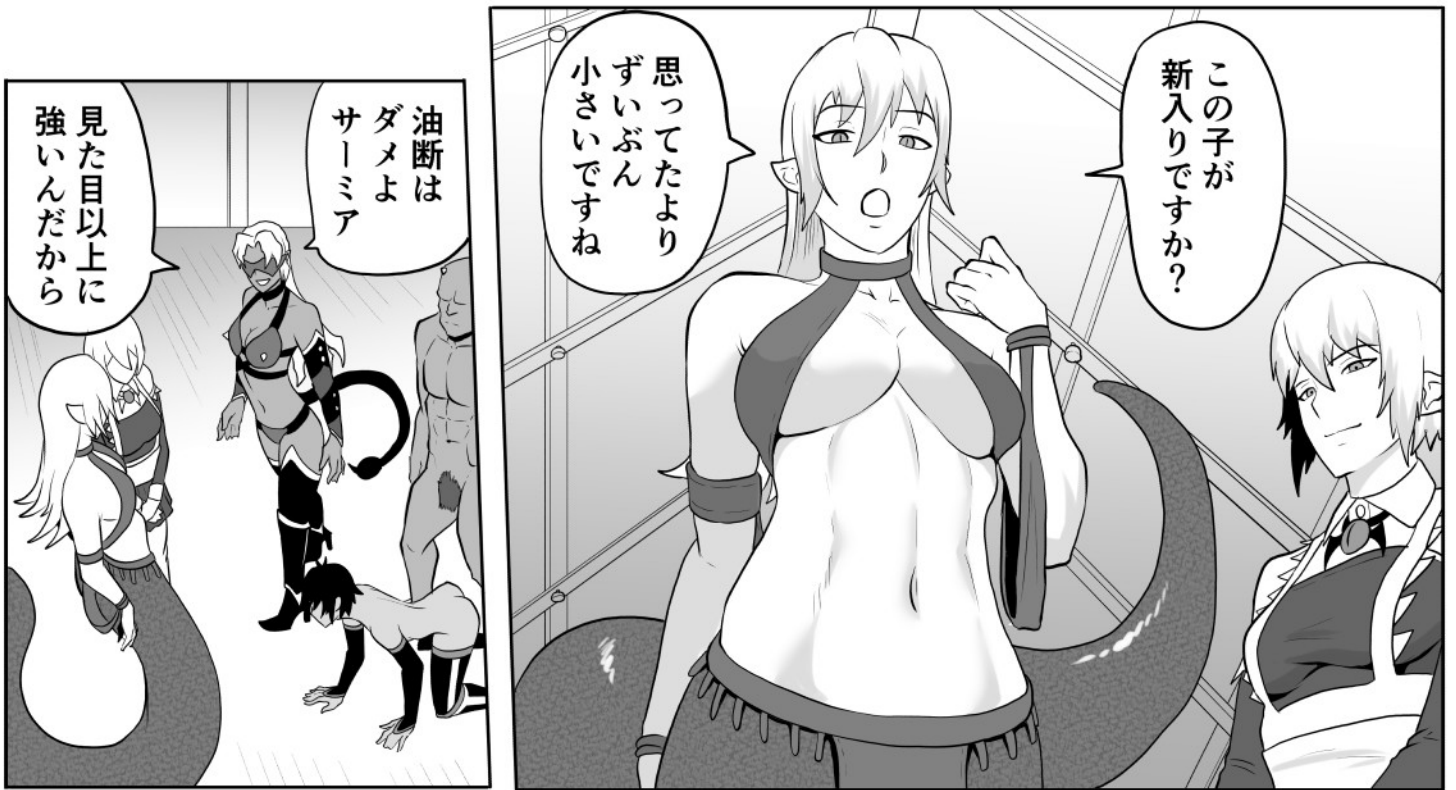
あら
終わったのね



これで綺麗に
なったわね











絶対に許さないぞっ
ミスティーナア!

カッ
カッ
許さない…

相変わらず
元気な子ねッ

城お!!

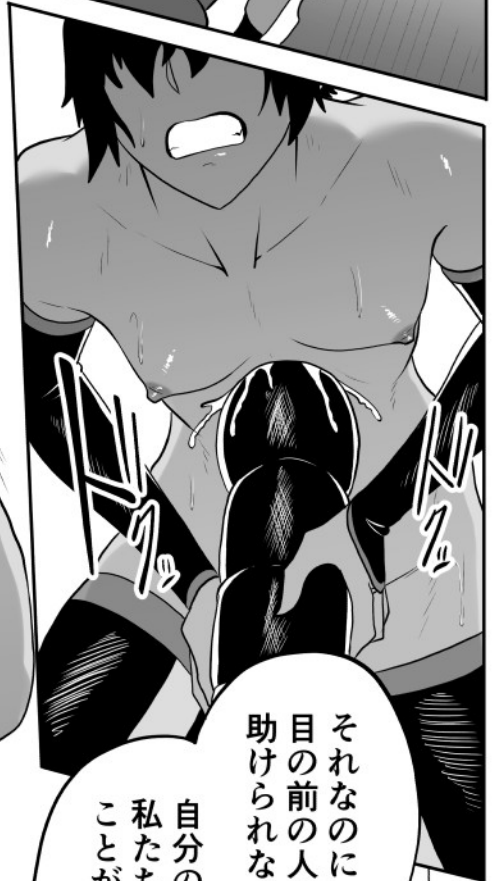
スッ



あなたは人々を
守るために
生まれてきた…



それだけ
怒るのも
当然よね



それなのに
目の前の人々を
助けられない

自分の力不足で
私たちに勝つ
ことができないから



悔しい
わよね



これからたっぷり
交尾してもらうわよ



オオオオ



気に入ったわ
あなた

カ
ン
ヤ
ッ

クチュ

クチュ



ほら
あんたたちの
好きにして
いいわよ

ゲヘ

ツ!?

オオオオ

トサッ





おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ



俺も我慢
できねえ

こっちの穴
使わせて
もらうぜえッ

グッホッ
グッホッ



どうだ
気持ちいい
だろお

俺たちの体液には
媚薬効果があるんだぜえッ



どうして…
お尻もマンユも
熱くなって…

グッホッ
グッホッ

グッホッ
グッホッ

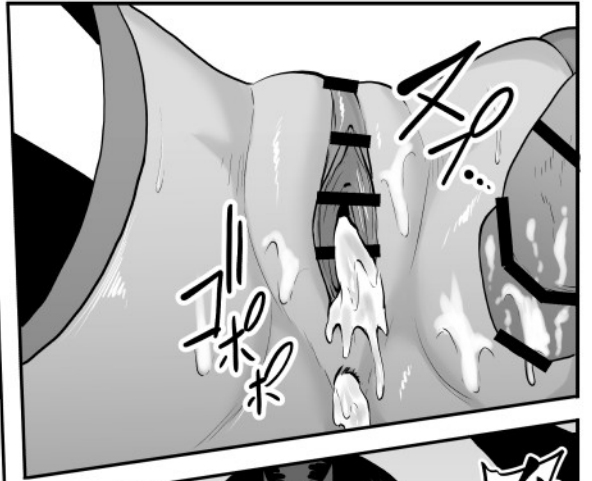




まだまだ
終われねえぜツ

突っ込んで

グッ



次は俺の
番だあツ



フッ



黙れえツ

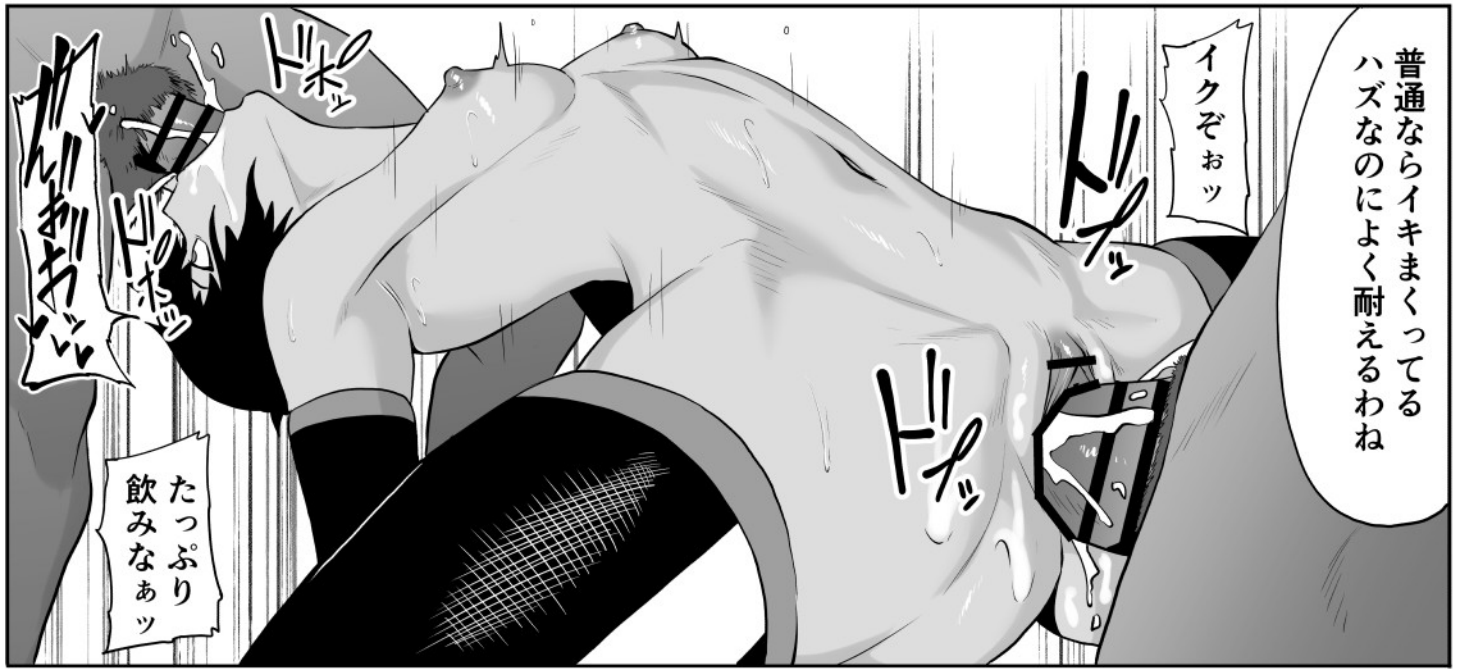
どうした？
気持ちよくて
よがってんのかあ？

フッ

グッ

よく言うぜ
こんなにマンコ
ヒクつかせてよお

フッ



普通ならイキまくってる
ハズなのによく耐えるわね

イクぞおツ

たっぷり
飲みなあツ



どんな子が
生まれるか
楽しみね



聞いてた通り
強靱な心と体ね

俺もだ



この子なら
強い魔物を
産んでくれるわ

おら
もっと
楽しませろ

俺のも
啜えろ



まだそんな生意気な 態度取れんのか



あら
まだ反撃
できるのね



無駄よ



お前ら全員：
僕一人でも倒してやるッ



すこし
おいたが
過ぎたわね



私たちには
敵わないわ

いくら強くても
多勢に無勢



可愛い反応するね
お姉ちゃん

まずは
優しく…



今度は抵抗
できないように
入念に責めて
あげなさい



任せて
ください♡

了解です♡



おマンコは
もっと敏感だよ



乳首敏感
なんだね





見つけたわ
ここでしょッ

お姉ちゃん
かわいい

もうイッたわ
この子

いやらしい
子ねえ

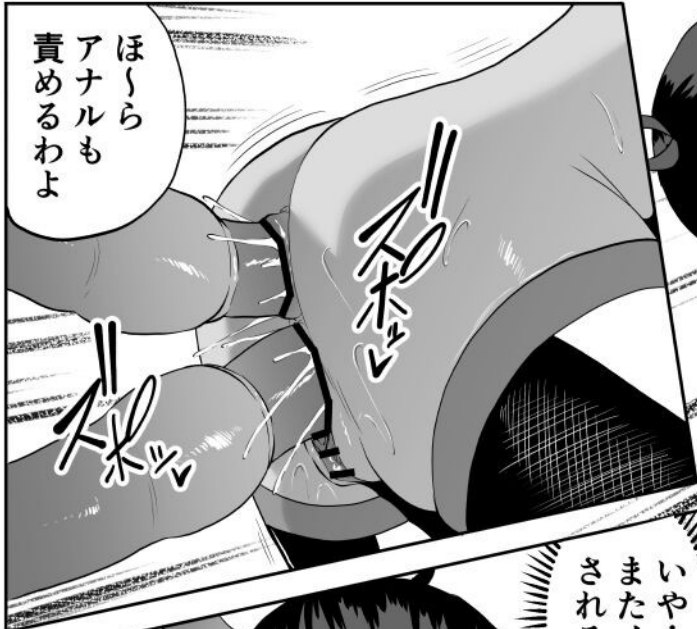


もう
動かすなあ

やめろお



こんなんじや
先が思い
やられるわね



ほくら
アナルも
責めるわよ



おマンコだけじゃ
つまらないわよねッ



いや...
またイカ
されるッ



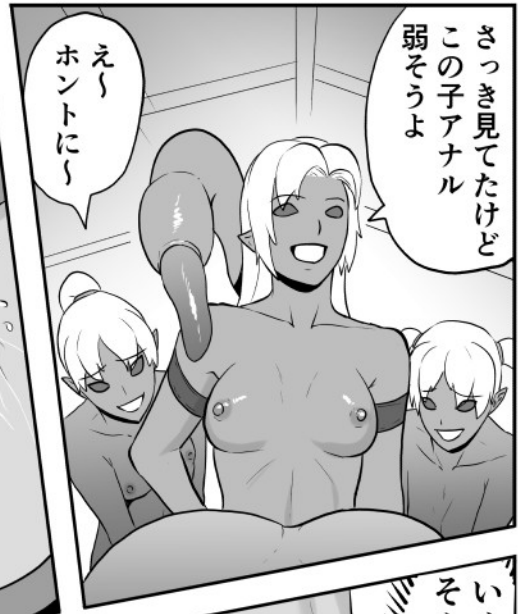
またイッたわ

この責め方が
好きなのかしら

お尻だけじゃつまらないわよねッ



まあ
見てなさいッ



さつき見てたけど
この子アナル
弱そうよ

えッ
ホントにッ



絶対にイカッ
ガッガッ

ほら
イッたわ

うわッ
やらしッ



いやッ
そんな激しくッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ



ほら
限界でしょ

違うッ
僕は
イかないぞッ





そんな：
またいきそう
なのにこんな
追い打ちを…ッ

アハハッ
またイッた

おんおんおん
おんおんおん



そんな口聞いちゃ
ダメだよ
お姉ちゃん



逆らったら
ダメなんだから



どう
私の
責めは？

私の尻尾
おチンポ
美味しい？

おんおん

おんおん



見て
アクメが止まら
なくなってるわよ
この子



あらあら
楽しそう
じゃない

私たちも
混ぜてよ



認めない…

こんなの
認めないッ



こんなんじゃ
プライドなんて
保てないわね

イキまくってる
お姉ちゃんも
可愛いよ



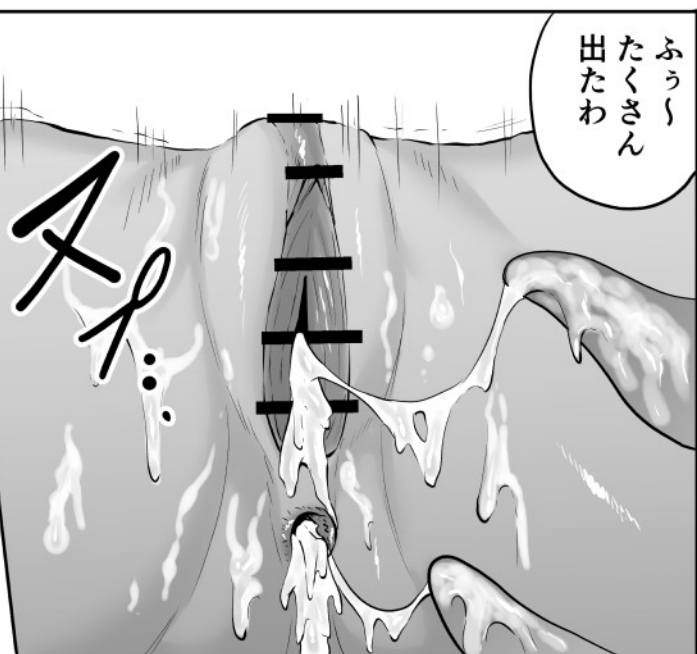
さあ私たちも
出すわよッ

お姉ちゃん
中出しされて
イってるよ〜

たくさん出して
もらえて喜んでるのね



これだけイキまくって
まだ壊れないのね



ふう〜
たくさん
出たわ



あらこの子に
目をつけられた
みたいね

お気の毒ね

なにこいつ…
他の奴らとは
全然違う…ッ



ッ!?



どうなるか
見ものだわあ

この子の責めに
耐えられるかしら





こいつ
チンポと尻尾で
犯してくる…ッ

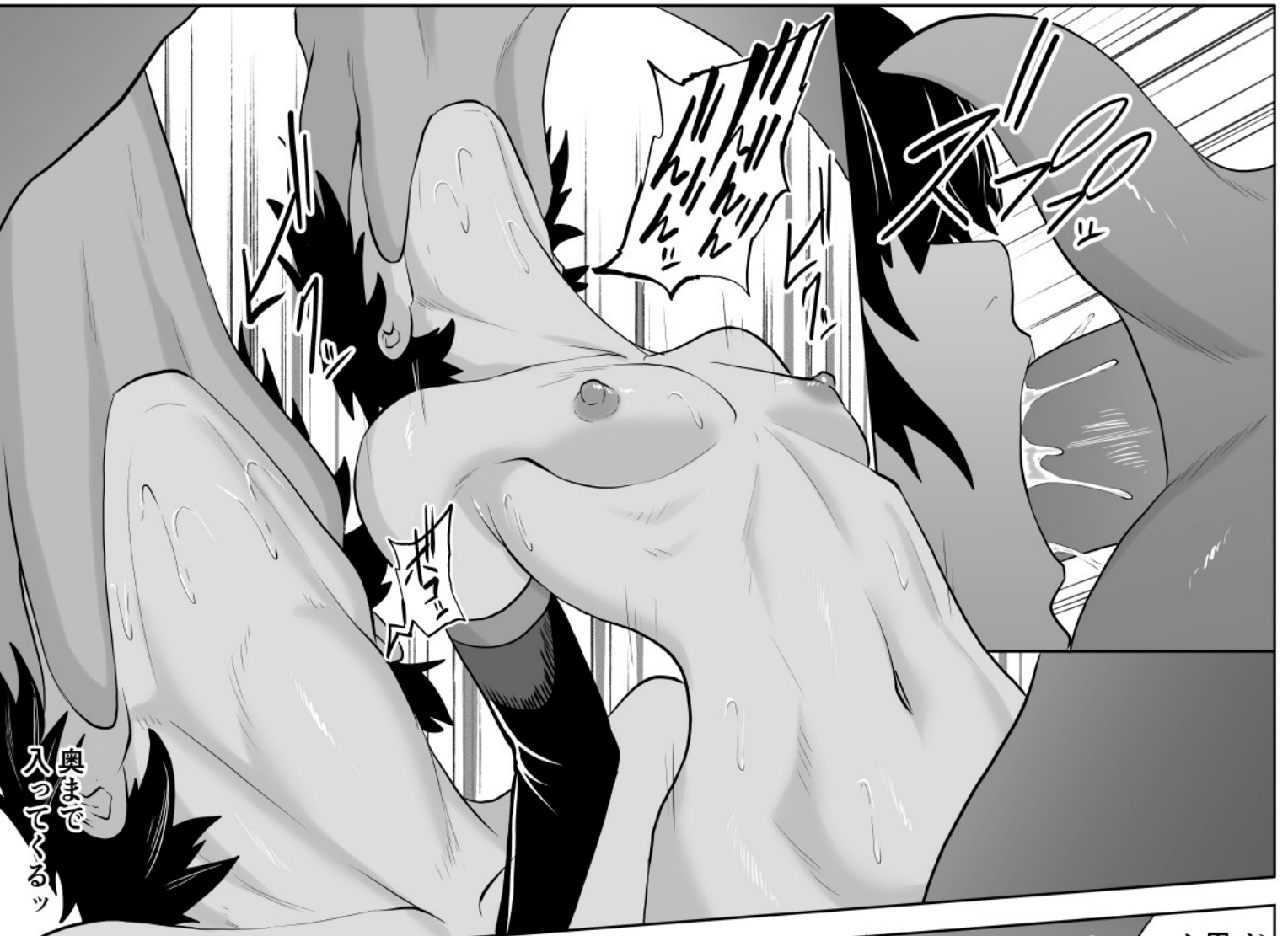


でもさっきのと
比べたらこの程度…

その子は特殊
な個体でね

口にも生殖器が
ついてるのよ

ッ!?



奥まで入ってくるッ

んんんんん

アッ

アッ



物おっおっ

やだッ
私たちが注いだ
精子吐いてるわ

ボッ

もったいな〜い



ボッ

ボッ

どう?
胃にまで届く
イラマチオは



ボッ

ボッ

いやッ
苦しいッ

見なさいよ
吐くほど
苦しがつてるのに
よがつてるわ

ホントだろ

ほら
イッたわ

いやだッ

イク…
イクッ

ドM
じゃーん

ホントに
イッたろ

グッ
グッ
グッ





そろそろこの子も
出しそうよ

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ

頑張ったね
お姉ちゃん

フフフ
お疲れ様

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ



お腹の中で何か動いて…ッ

何か出てくるッ

なんだ…これは…?

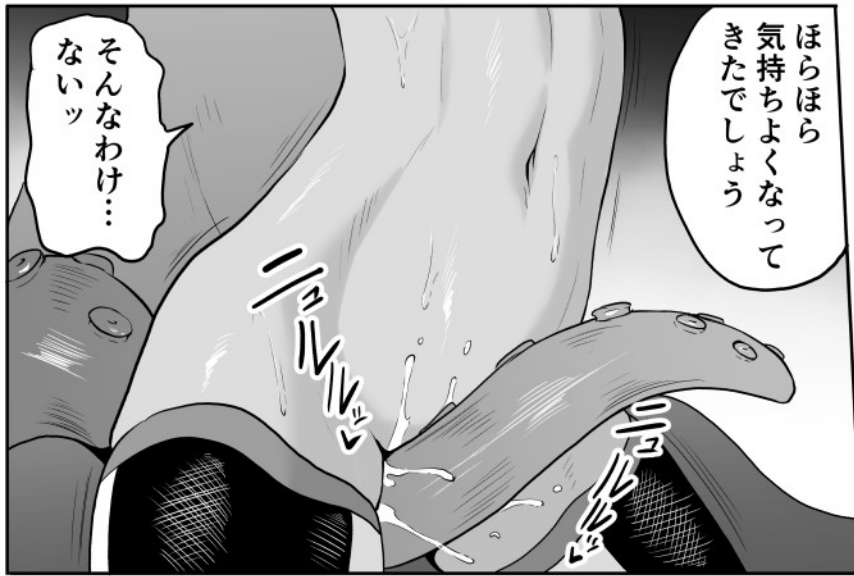
それは魔物の幼体よ

この子たちの精子とあなたのエナジーが融合して生まれるのよ

このペースならたくさん産んでくれそうね











黙れええツ



そんな声出して
いいの？
大勢の前で
犯されてるのに



ぐちよぐちよに
犯されてるわ

丸見えだよ
お姉ちゃん



見るなよ



まだまだ
元気そうね

おっおっ
おっおっ





つれないな〜

もっと
スキンシップ
して仲良
く
なろうよ

やぎょ

やぎょ
やぎょ
やぎょ
やぎょ
やぎょ

そんなところ
触ったり〜

やった
お姉ちゃんが
イった♥

気持ち
よかったんだ

クリュ

クリュ

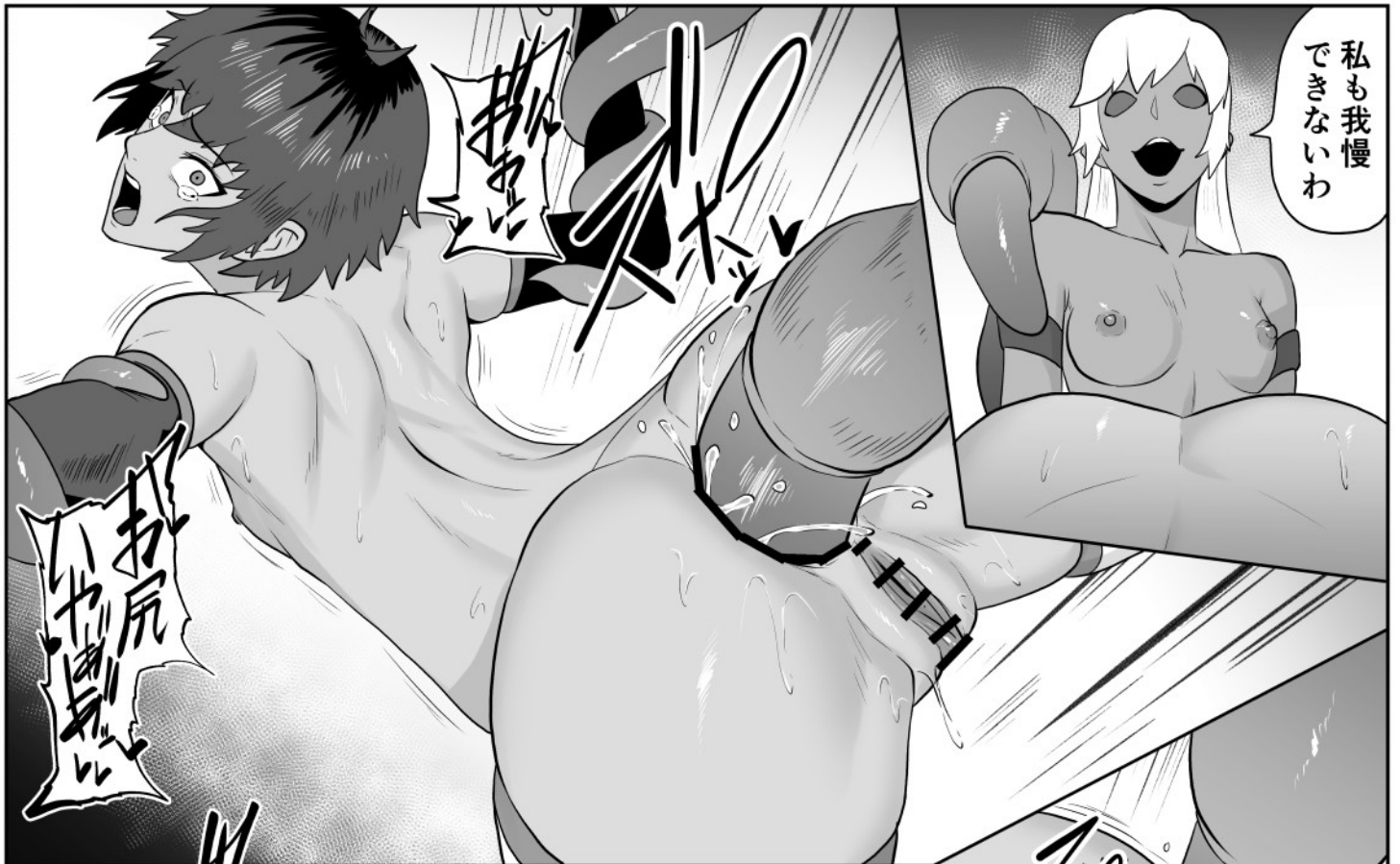
クリュ

クリュ

クリュ

クリュ





私も我慢
できないわ

アッ
アッ

お尻
お尻



ハハハッ
自分ですくって
言ったわよ

もうなりふり
構ってられ
ないのね

アッ
アッ

アッ

お尻
お尻

アッ
アッ



本当にいきまくってるのね
中が痙攣してるわ

こんなにアクメ
する子だった
なんて：
いやらしい子



ちょっと
独り占めは
だめよ



私も混ぜ
なさいよ



今更気丈に
振舞ったって
威厳なんて
ないわよ



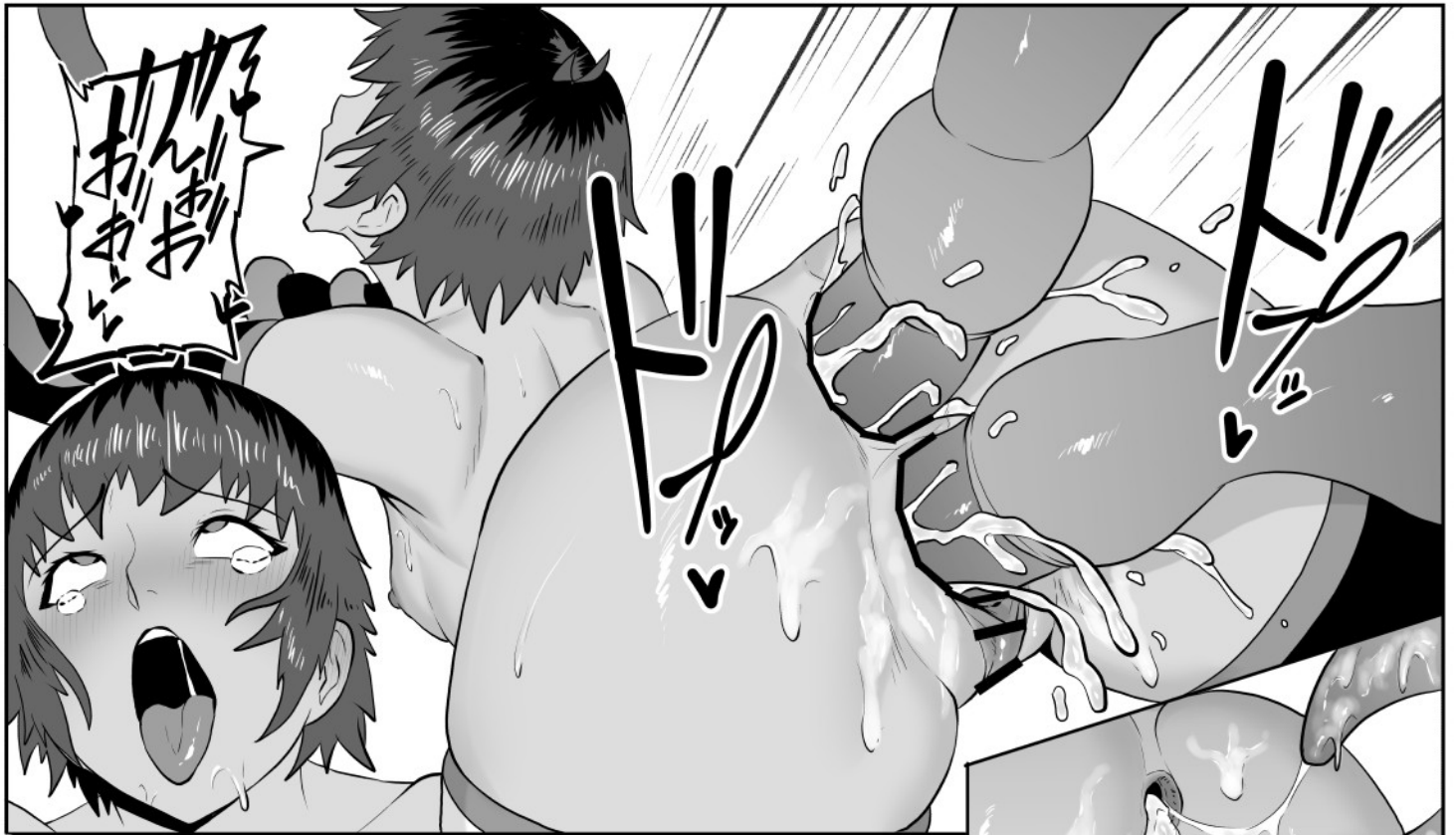
今すぐ
抜けえッ

ふざけるなあッ



情けない声出して
いきまくってる
くせに：







スッポッ
スッポッ
スッポッ

さあて何本
入るかしらねえ



いやあッ
もうイッキ
たくないッ

やだわ
これでもアクメ
するのね

小さいのに
よく入る
じゃない

こんなに
ミチミチに
啜えたわ

スッポッ
スッポッ
スッポッ





来るなッ

いや……ッ



頑張ってお姉ちゃん

まだまだいけるわよね

本番はここからよ



キルン

キルン

キルン

キルン

キルン

